

2010年度 業績のご報告



株式会社アイフィスジャパン



2011/2/1



計画

【連結】

売上高 2,600百万円 (3,200百万円)

経常利益 100百万円 (150百万円)

当期純利益 60百万円 (90百万円)

【個別】

売上高 2,100百万円 (2,400百万円)

経常利益 100百万円 (160百万円)

当期純利益 50百万円 (90百万円)

【利益配当】

1株当たり 500円

実績

【連結】

売上高 2,699百万円 (計画比 +3.8%)

経常利益 122百万円 (計画比+22.5%)

当期純利益 84百万円 (計画比+40.5%)

【個別】

売上高 2,149百万円 (計画比 +2.3%)

経常利益 116百万円 (計画比+16.3%)

当期純利益 62百万円 (計画比+24.1%)

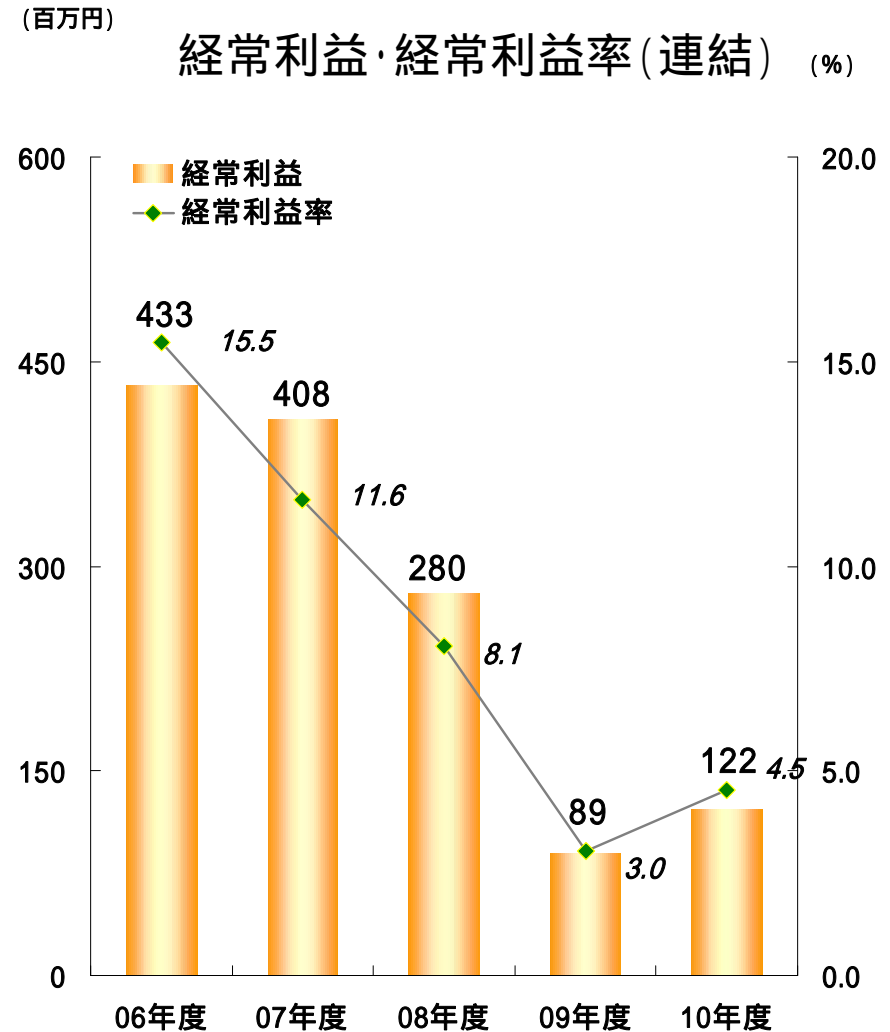
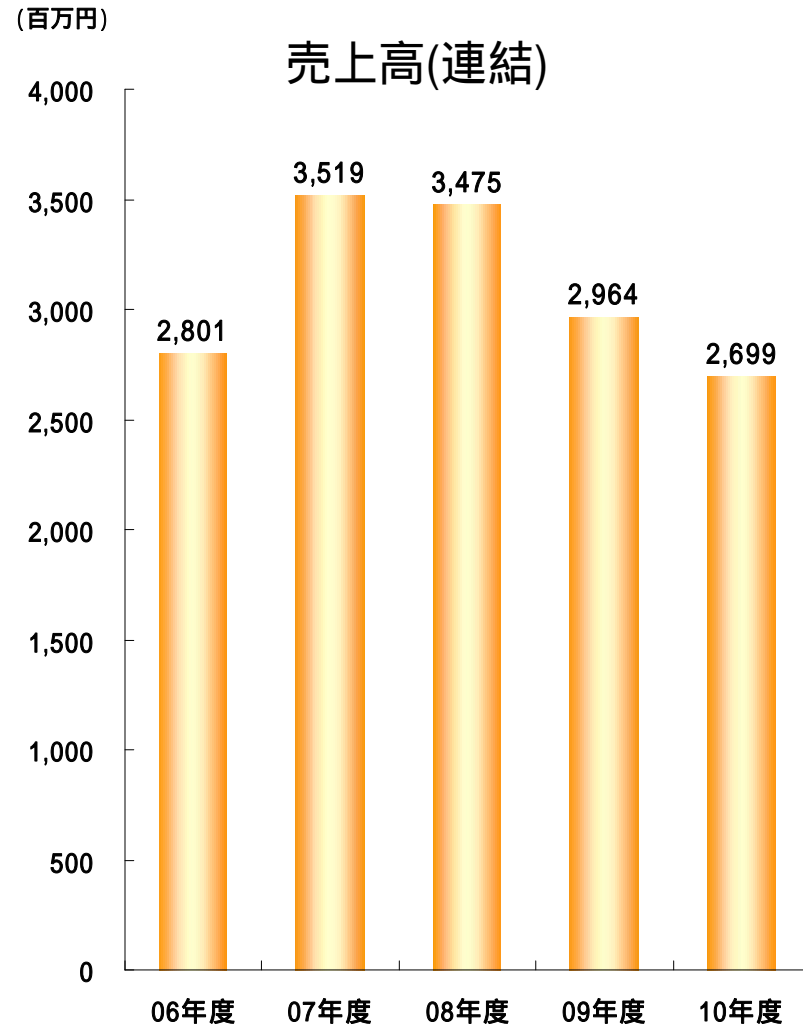
【利益配当】

1株当たり 500円

計画値は2010年7月30日に修正しており、()内の値は2010年1月29日に公表した期初の目標数値です。

利益配当については2011年3月18日に開催予定の当社定時株主総会に付議する予定であります。

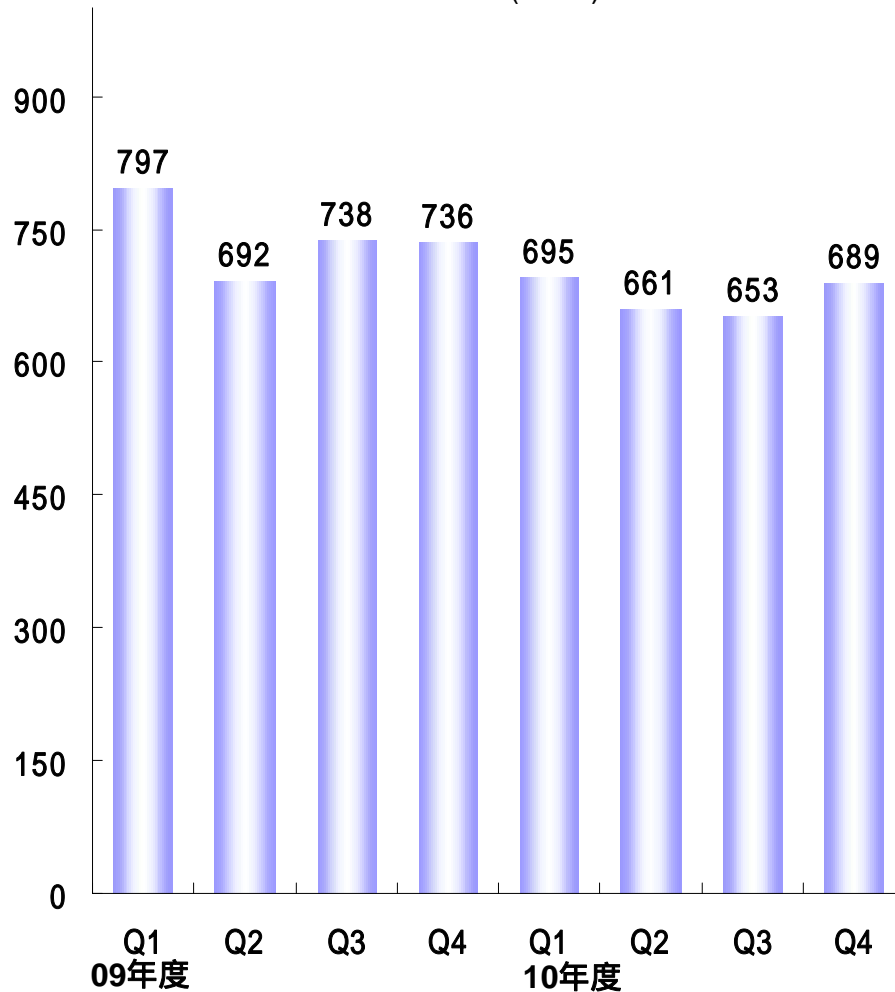
	項目	2009年度	2010年度	前期比
連結	売上高(百万円)	2,964	2,699	- 8.9%
	営業利益(百万円)	71	110	+ 55.0%
	経常利益(百万円)	89	122	+ 36.5%
	当期純利益(百万円)	36	84	+ 132.3%
	1株当たり当期純利益(円)	713.99	1,690.55	+ 136.8%
個別	売上高(百万円)	2,351	2,149	- 8.6%
	営業利益(百万円)	94	109	+ 15.3%
	経常利益(百万円)	101	116	+ 14.6%
	当期純利益(百万円)	42	62	+ 46.0%
	1株当たり当期純利益(円)	836.55	1,244.72	+ 48.8%



4. 四半期売上高・経常利益の推移

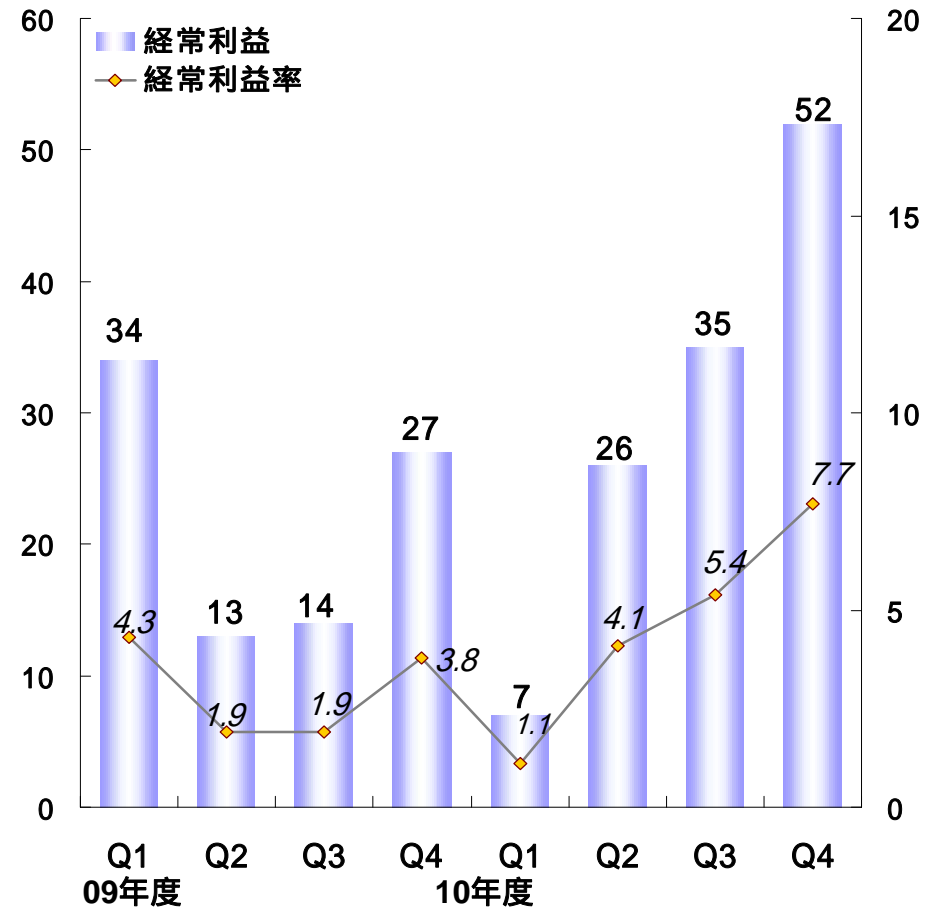
(百万円)

四半期売上高(連結)



(百万円)

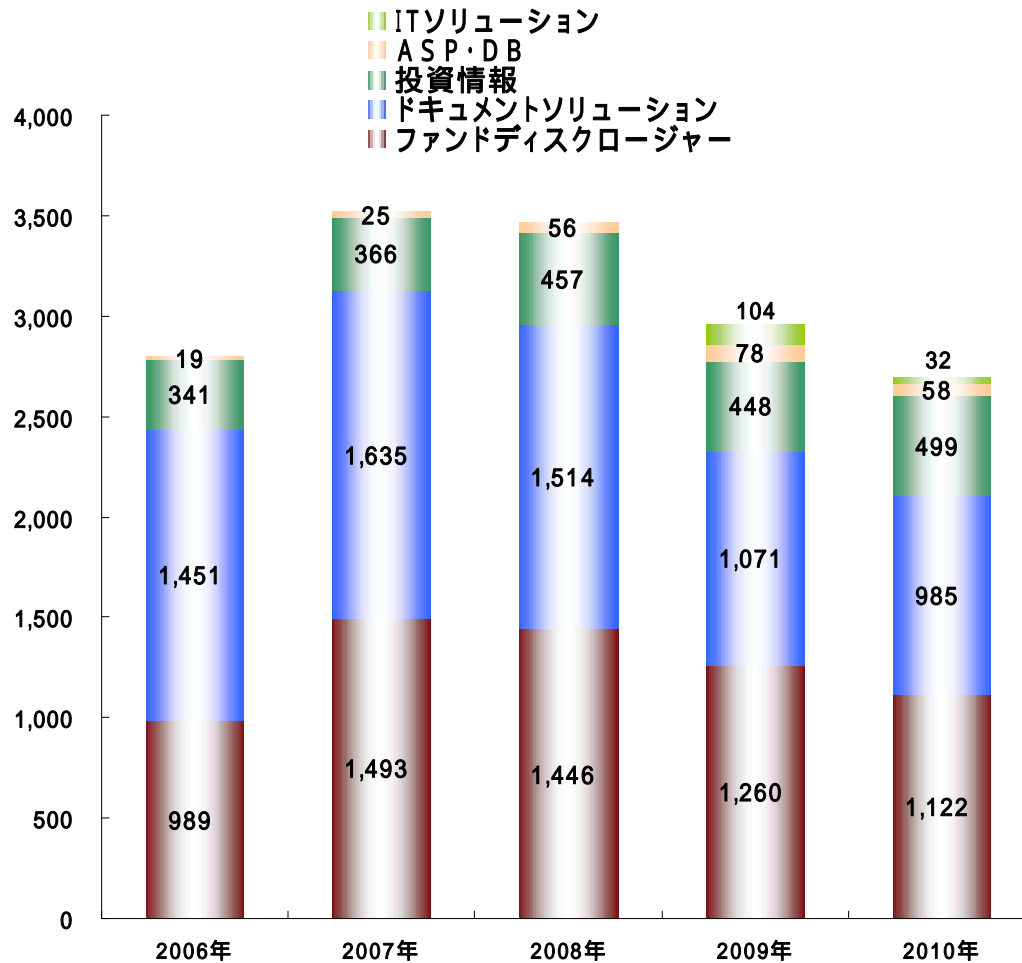
四半期経常利益・経常利益率(連結) (%)



5. 事業部門別売上高の推移



(百万円)



【2010年度 事業部門別売上高】

◆ ファンドディスクロージャー事業
1,122百万円 (前期比-10.9%)

◆ ドキュメントソリューション事業
985百万円 (前期比-8.0%)

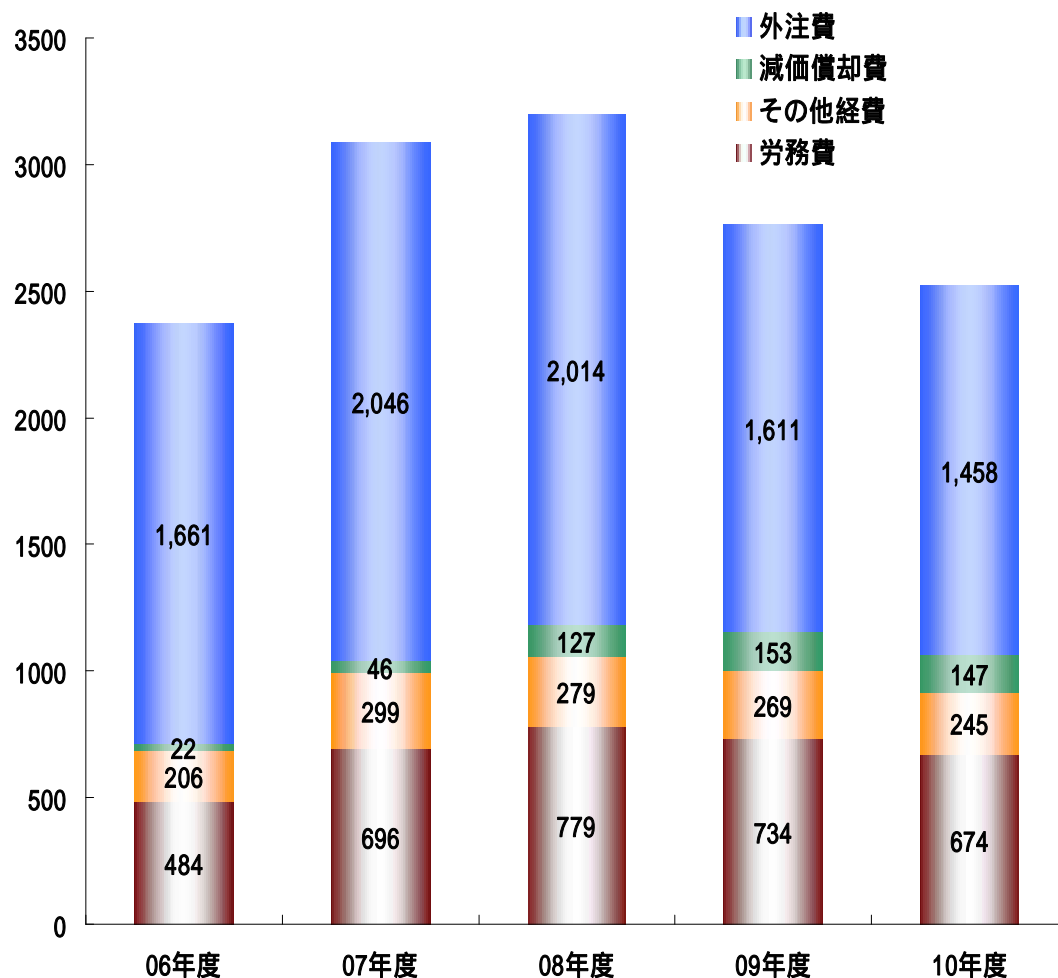
◆ 投資情報事業
499百万円 (前期比+11.4%)

◆ ASP・DB事業
58百万円 (前期比-24.9%)

◆ ITソリューション事業
32百万円 (前期比-68.9%)

IR事業は08年まで独立部門でしたが、09年からドキュメントソリューションに統合しております。

(百万円)



2010年度 経費構成

- ◆ 外注費
1,458百万円 (前期比-9.5%)
- ◆ 減価償却費
147百万円 (前期比-3.6%)
- ◆ その他経費
245百万円 (前期比-8.9%)
- ◆ 労務費
674百万円 (前期比-8.2%)

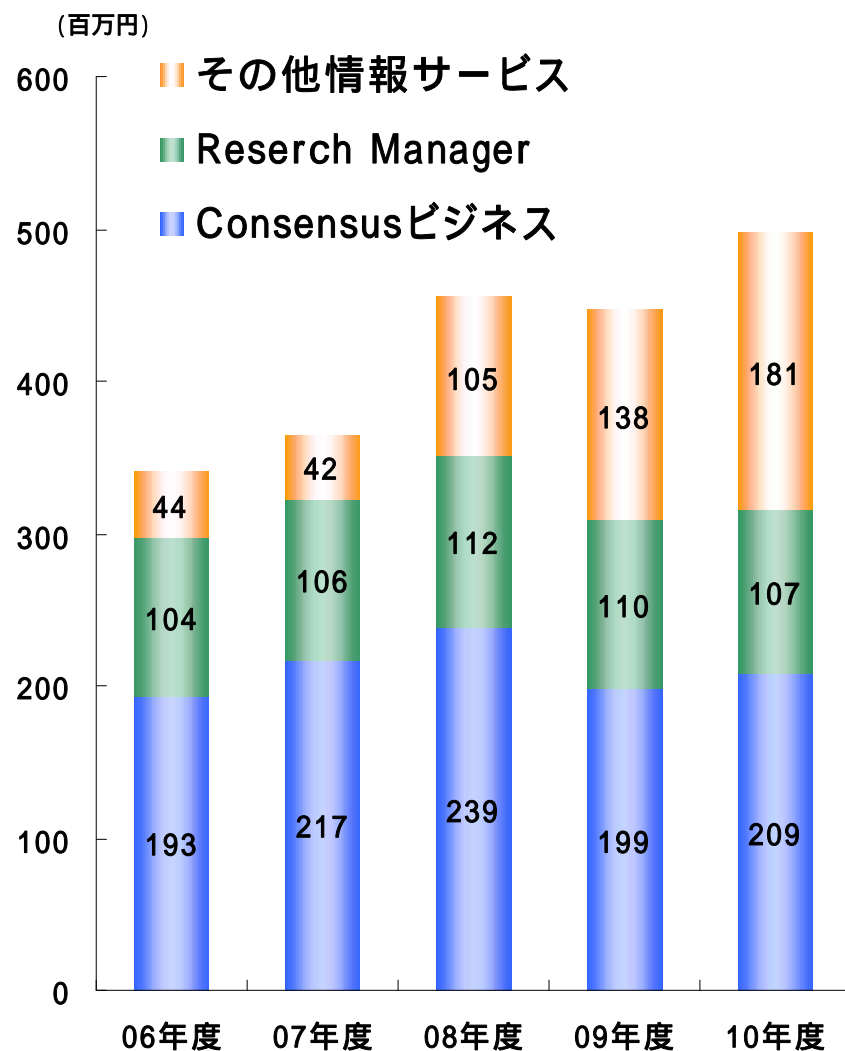
09年および10年に関しては、子会社から外れたヴィオを除いた数値となっております。

単位:百万円

項 目	2009年度 (連結)	2010年度 (連結)
営業活動によるキャッシュ・フロー	222	238
投資活動によるキャッシュ・フロー	20	-70
財務活動によるキャッシュ・フロー	-71	-36
現金及び現金同等物の期末残高	1,017	1,149

2010年度は現金残高が131百万円増加し、当期純利益84百万円を上回っております。

これは現金支出を伴わない費用である減価償却費(当期147百万円)による影響となっております。



2010年度 投資情報事業売上構成

- ◆ Consensusビジネス
209百万円(前期比+5.2%)
- ◆ Research Manager
107百万円(前期比-2.4%)
- ◆ その他情報サービス
181百万円(前期比+31.2%)



- ◆ 主にネット証券向けに提供していたASPサービスが対面営業を中心とする証券会社へ採用が拡大。
- ◆ キャピタル・アイが提供する資本市場関係者向けリアルタイム・ニュースが拡大基調を継続。設立以来初めての通期黒字を達成。
- ◆ 証券会社向けに提供するレポート作成システムのASPサービスが大手証券にて導入決定。

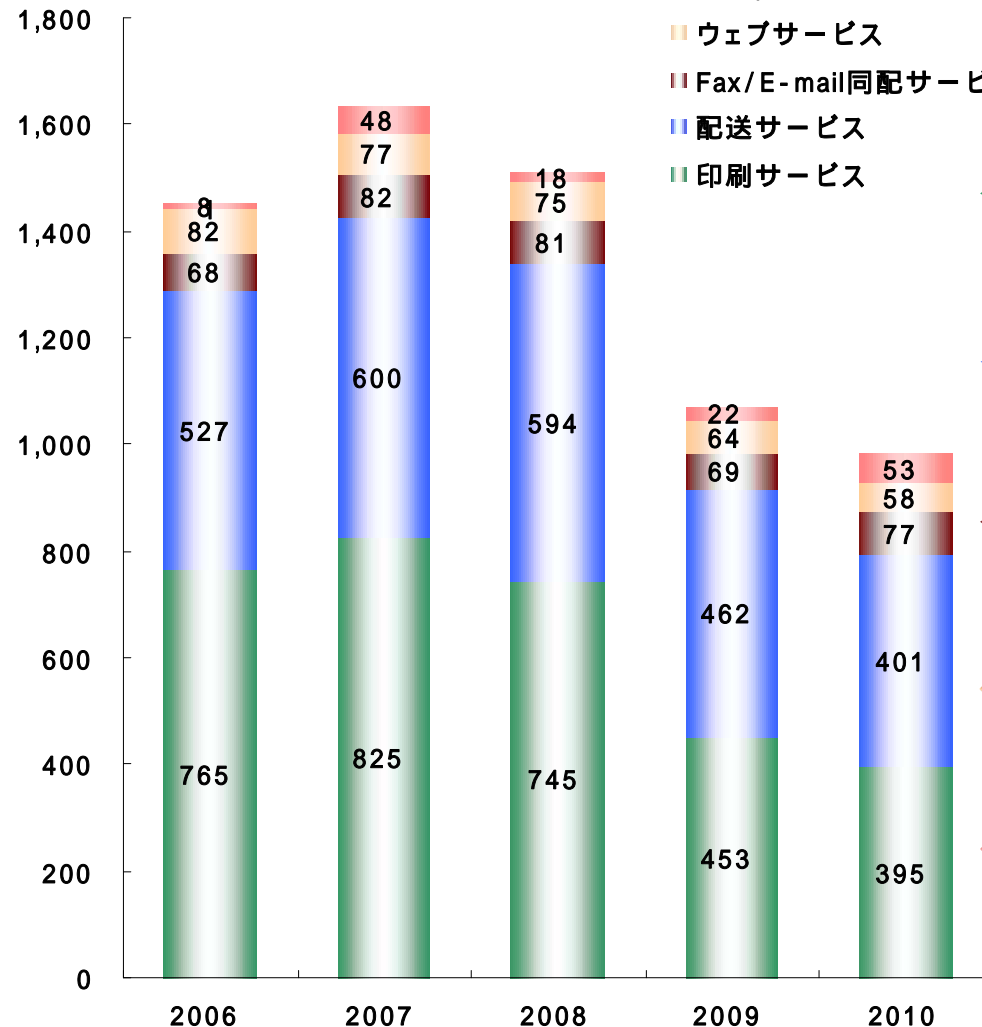


情報の提供にとどまるのではなく、情報コンテンツとIT技術力を組み合わせることで、システム・ソリューション・サービスとして展開いたします。

10.ドキュメントソリューション事業売上構成



(百万円)



2010年12月期会計期間 ドキュメントソリューション事業売上構成

◆ 印刷サービス

395百万円 (前年同期比-12.8%)

◆ 配送サービス

401百万円 (前年同期比-13.2%)

◆ Fax/E-mail同報配信サービス

77百万円 (前年同期比+11.8%)

◆ ウェブサービス

58百万円 (前年同期比-1.8%)

◆ その他

53百万円 (前年同期比+141.2%)

- ◆ マーケット全体に回復の兆しが見えて来ているが、金融機関の販促活動や、上場企業のIR活動に関するコストは依然として抑えられている。



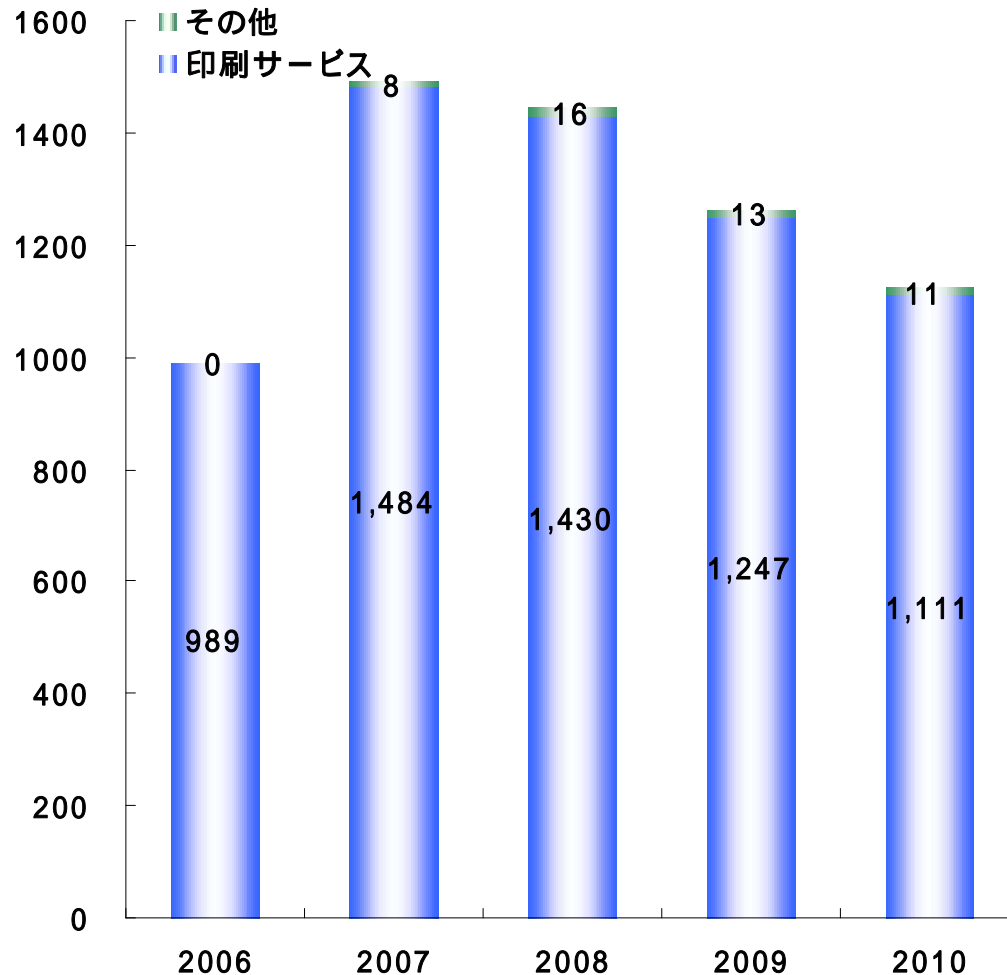
- ◆ 印刷・配送需要が低迷するなか、淘汰されずに生き残るとともに、新たなソリューションの開発・提供が必要となっている。



- ◆ ドキュメントの生成から管理までのすべての工程におけるサービス提供へ。
 - ・約款や運用報告書などの自動組版ASP
 - ・ドキュメントの配信サービス(IFIS Imail、FAX、VOICE配信など)
 - ・ドキュメントの配送および在庫の管理、廃棄(東京ロジプロ)

12. ファンドディスクロージャー事業売上構成

(百万円)



2010年度

ファンドディスクロージャー事業 売上構成

◆ 印刷サービス

1,111百万円 (前期比-10.9%)

◆ その他

11百万円 (前期比-15.0%)

13.ファンドディスクロージャー事業の状況

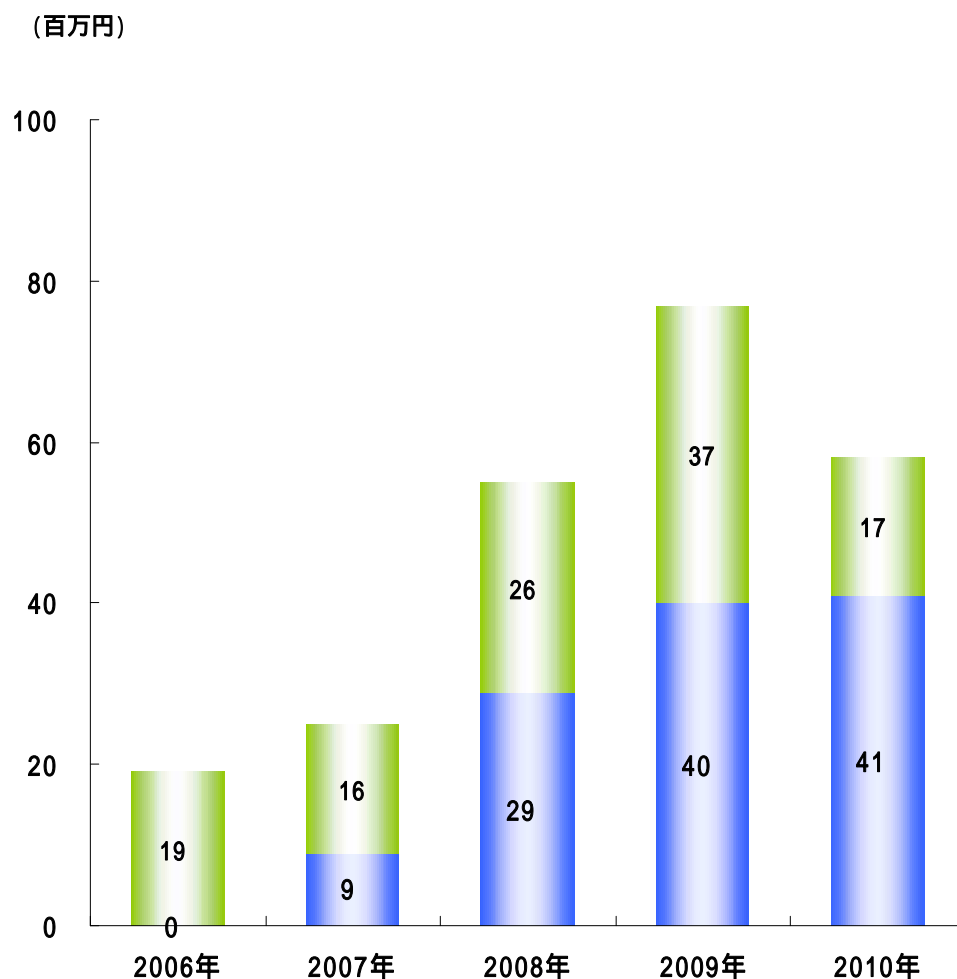
- ◆ 2010年は株式投信で純資産総額が2009年末比で4.4%増加し52兆4,645億円となり、2008年世界金融危機後は、2年連続で増加している。



- ◆ 2010年7月の制度改正後、投信目論見書のページ数が大きく減少し、ディスクロージャー資料の印刷需要は減少傾向を続けている。



- ◆ 運用報告書市場の開拓や、当社のIT技術を絡めた投資信託販売会社向け販売支援ツールの開発など、新たな商材で巻き返しを図る。



2010年度

ASP・DB事業売上構成

◆ DC年金

41百万円 (前期比+1.0%)

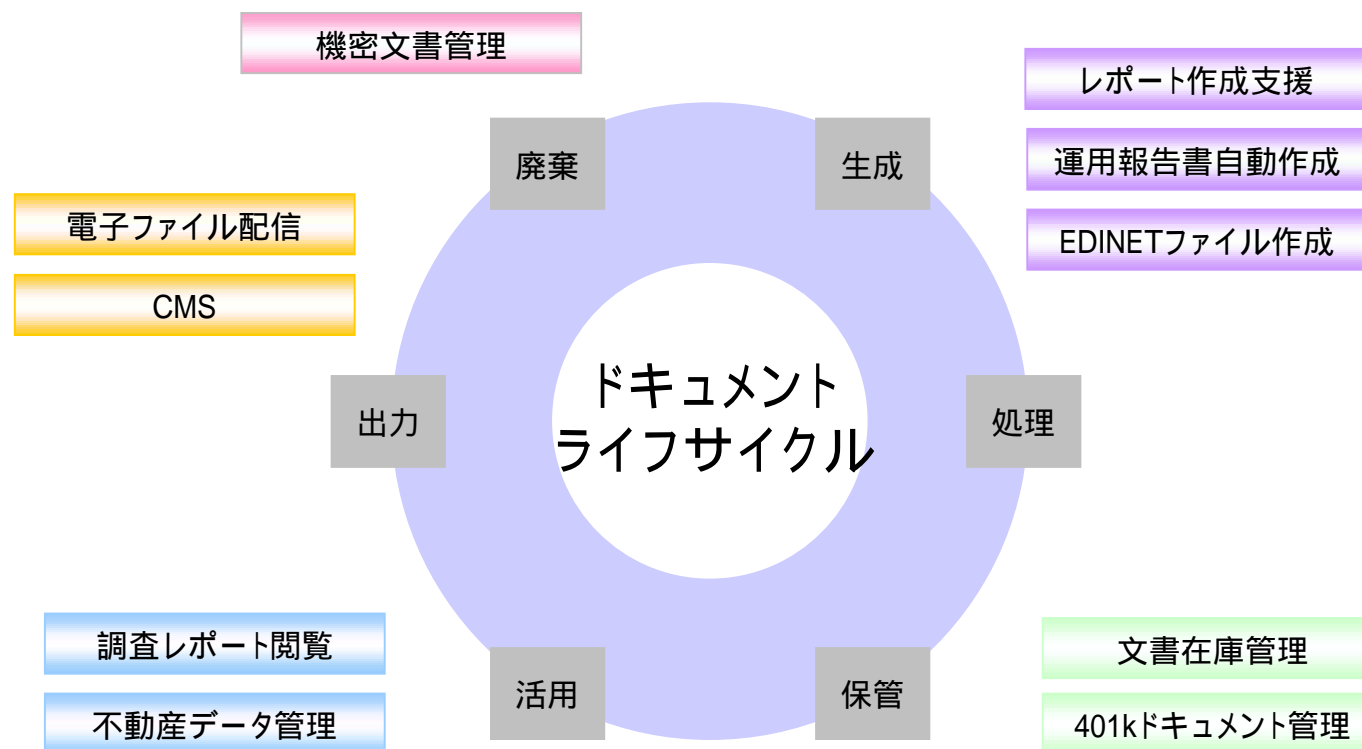
◆ その他

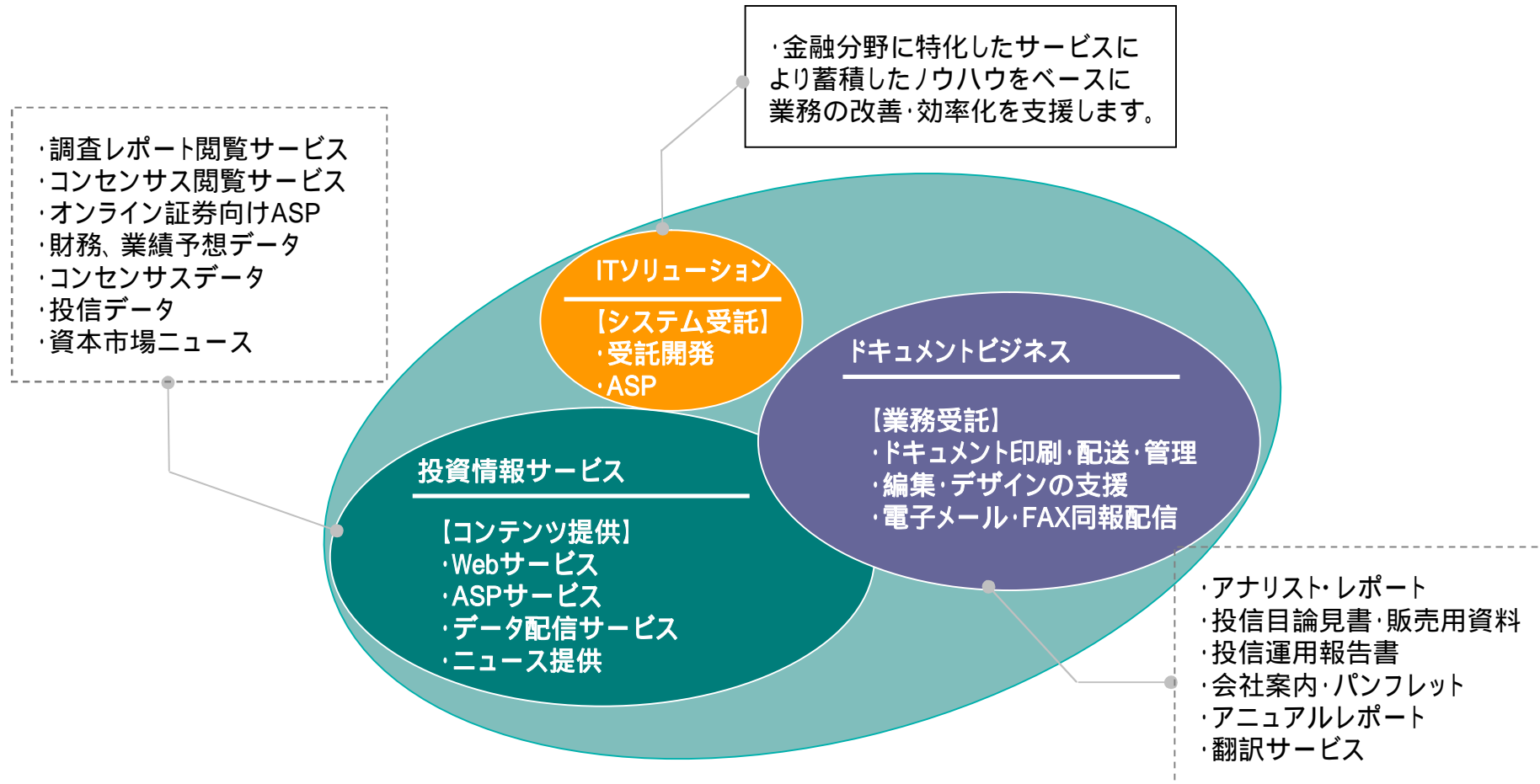
17百万円 (前期比-52.6%)

その他において、J-REIT関連売上の減少など、全体のボリュームが縮小。

2011年度より、ASP・DB事業をファンドディスクロージャー事業と投資情報事業に統合。

15年以上にわたり、200社以上の金融機関に対し、ドキュメント・ソリューションを提供してきたことがIFISの強みです。またITソリューションの領域においても、数多くの実績があります。







◆ 中国最大手金融情報会社との提携

中国最大手のShanghai Wind Information Co.,Ltdとの提携により、中国のマクロ及びセミマクロのデータを2010年8月から提供開始。海外の情報提供は当社として初の試みであり、精力的な営業活動を行っていくとともに諸外国の金融情報へのニーズを探る。

◆ 中国合弁会社への出資

当社の100%子会社(株)アイコスの出資により、中国で物流サービス・コンサルティングを行なうShanghai ICOS Co.,Ltd合弁会社を設立。

中国の日系企業を中心に、部品調達、プロダクション、販売、輸出の各過程における一括した物流サービスを提供する予定。

◆ フィリピン

IFIS業務の一部を現地企業へアウトソーシング。現地の安価で良質な人材を活用。



2011年12月期(連結)

項目	2010年度 (実績)	2011年度 (予想)	実績比
売上高(百万円)	2,699	2,700	+ 0.0%
営業利益(百万円)	110	170	+ 54.3%
経常利益(百万円)	122	170	+ 38.7%
当期純利益(百万円)	84	105	+ 24.6%

2011年12月期(個別)

項目	2010年度 (実績)	2011年度 (予想)	実績比
売上高(百万円)	2,149	2,150	+ 0.0%
営業利益(百万円)	109	120	+10.0%
経常利益(百万円)	116	125	+ 7.5%
当期純利益(百万円)	62	65	+ 4.7%

ご清聴ありがとうございました。